[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible] “[illegible]”([illegible]2:14)[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible](Εβρ. 1:26)[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]“[illegible]
[illegible]” [illegible]6[illegible]20[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]“[illegible]”[illegible]“Λειτουργία”[illegible]“[illegible]”[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

です。

今年はロシア国内を含めて世界には多くの自然災害がありました。火災、干ばつ、洪水などのときにこそ、苦難や悲しみを乗り越えるための統一の重要性がわかります。このような自然災害は、信仰や考え方の違い、民族性や社会的地位を問わず、隣人を助けることはハリスティアニンの義務であることを私たちに思い出させます。大変な時に全く知らない他人のために自分の力や時間、そして財産を捧げた人が多くいました。どうして彼らはこのような犠牲ができたのでしょうか？それは、苦しんでいる人、困っている人、助けを求めている人に対する思いやりや同情心があるからだと思います。

正しい目的のための統一や共同の働きのためにはさまざまな努力があります。自己の利益やエゴを中心に考える利己主義を退き、常に義に向かう力をつけなければいけません。

本当の意味での“神（しん）の一”（エフェス4:3）の基盤には救世主から与えられた愛の掟があります。私たちの統一は苦難の時だけでなく、常に生活の一部でなければいけません。

私は今年の牧会訪問の際に、ロシア、ウクライナ、カザフサタン、アゼルバイジャンなどで素晴らしい教会の統一の力を明らかに実感できました。正教会の強化、地元の教会や修道院、そして教区の活動の発展のため全力を尽くし、活発に働く多くの主教、司祭、修道者、ハリスチアニンに会えたことをとても嬉しく思っています。今後も統一や総合協力の環境の中、正教会の更なる発展を強く望んでいます。

喜びに満ちた心より、親愛なる主教たち、誠実なる神品、敬虔なる修道士・修道女、愛するハリスティアニンの兄弟姉妹に、救いに導く偉大な祭日において、主イイスス・ハリストスの降誕祭および新年のご挨拶を申し上げます。神の戒めを熱心に果しながら、今ご降誕するこの世の救世主に多くの捧げものや奉仕を行うことができるようお祈り申し上げます。光栄は主の名に帰す、今も何時も世世に。アミン。

モスクワおよび全ロシアの総主教

Μια πηγή: https://mospat.ru/gr/news/56195/